

# 2030生物多様性枠組実現日本会議（J-GBF）のロゴについて

## ロゴマークの選定

J-GBFが行う事業やWebサイト・各種パンフレット等を使用する他、J-GBF委員及び寄付・協賛者、J-GBFの認定や後援・推薦を受けた事業等を使用することが出来る、オフィシャルロゴとして、以下3案の中から選定する。

A案



B案



C案



# A案



ロゴ反転案

## 基本デザイン要素

シンプルに地球を表す円形で、茶色、緑の部分が大地を表し、青の部分で空を表しています。地球に生存する＝生物多様性というところを表現している。



組織名組み合わせ  
サンプル

## 最小サイズ



15mm

# B案



## 基本デザイン要素

中心の動物たちは日本の代表的な動物たちであり、生物多様性をイメージのシンボルとして入れられています(トキ、ツクノワグマ、ウミガメ、アホウドリ、メダカ、アオスジアゲハ、シャケ)。右上の判型は企業、学校、工場、住宅を組み合わせて多様なセクターのシンボルです。左下は海と山、森を組み合わせて豊富な自然のシンボルとしてあります。中心の網模様は日本の代表的な三つ組手に倣い、自然とセクターと生物多様性の繋がりを表現しています。



組織名組み合わせ  
サンプル

## 最小サイズ



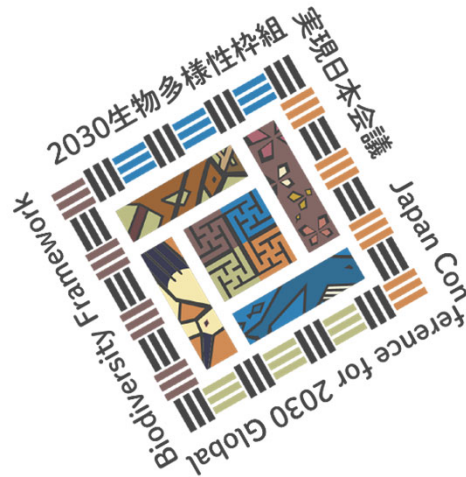
25mm

# C案



## 基本デザイン要素

日本の伝統工芸である寄木細工をコンセプトに「和」を強調としたロゴマークです。外枠の三崩しの文様で柔軟な発想で生物多様性の活動に協力しあう企業等のセクターをイメージしています。生物多様性を代表する動物たちとしてコウノトリ、クジラ、魚、ミツバチ、シカを取り組んでいます。そして、「不断長久」を表す紗綾形の文様を中心に添え、自然代表する4色で彩ることによって、豊かな自然の存続を願うシンボルとしています(オレンジは夕焼けの空、茶色で大地、緑で森、青で空を表現)。



## 最小サイズ



組織名組み合わせ  
サンプル